

戦 評

大会名 2025年度 JVA 第24回 全国バレーボール
社会人優勝大会9人制東ブロック 男子 岩県予選会

黒 修 会 2 $\left\{ \begin{array}{l} 21 - 10 \\ 21 - 16 \end{array} \right\}$ 0 滴石クラブ

試合時間 0 時間 45 分

主 審 小野寺 太

副 審 山 影 敦

戦 評

連覇を狙う黒修会と6人制クラブカップ県予選優勝で勢いづく滴石クラブの対戦。

第1セット、黒修会は出だし相手の出方を伺いつつ9人制ならではの相手のオーバー
ネットを誘うプレーで相手を翻弄。さらに高野、板垣の連続サービスエースで一気に
点差を開く。滴石クラブも安藤のスパイクで応戦するもかなわず黒修会が先取する。

第2セット、落ち着きを取り戻した滴石クラブがミドルを絡めた攻撃で中盤まで一進
一退の攻防が続く。

しかしここでも黒修会は慌てることなく、菊池(淳)のサーブから一気に滴石クラブを攻め
たて点差を開く。滴石クラブも必死の守りから反撃を試みるも9人制では経験豊富
な黒修会がこのセットも奪い9連覇を果たした。

戦評者 佐々木一晃

岩手県クラブバレーボール連盟

戦 評

大会名

日本スポーツマスターズ2025愛媛大会
バレーボール競技 男子 岩県予選会

巖きたかみ 2 $\left\{ \begin{array}{l} 21 - 18 \\ 21 - 16 \end{array} \right\}$ 0 V a b o

試合時間 0 時間 54 分

主 審 大山 幸司

副 審 鈴木 美香子

戦 評

過去12年間県内無敗を誇る巖きたかみと、新戦力を加え14年ぶりの王者奪還を狙うVaboとの決勝戦。

第1セット、Vaboは序盤から12番川村のレフトスパイクを軸に新戦力4番三ヶ森の速攻を主体に攻め16-14とリードする。悪い流れを断ち切りたい巖きたかみは、4番下田の連続サービスエースを皮切りに、12番泉のレフト攻撃、18番今の速攻で一気に逆転しこのセットを奪う。

第2セット、序盤から先行する巖きたかみに対し、後がないVaboは6番鎌田のライト攻撃を含めた両サイドとミドルからの攻撃で食い下がるものの、試合巧者の巖きたかみはライトから9番佐々木宏将、レフトから12番泉を中心に多彩な攻撃を展開し着実に得点を重ね、このセットも連取し13年連続20回目の全国大会出場を決めた。

戦評者 山影 敦

岩手県クラブバレーボール連盟